

## 「新潟県優良リサイクル事業所表彰」 令和8年度の候補者を募集します

新潟県環境会議では、事業者のリサイクル等を推進するため、事業活動に伴う廃棄物の発生抑制、再使用、再資源化へと積極的に取り組み、優れた成果をあげた県内事業所を「新潟県優良リサイクル事業所」として表彰しています。

については、下記のとおり今年度の候補者の募集を開始します。

### 記

#### 1 目的

廃棄物の発生抑制、再使用及び再資源化（以下「リサイクル等」という。）に優れた成果を上げた県内の事業所を表彰することにより、リサイクル等に関する気運の醸成及び意識の高揚を図り、循環型社会の形成を促進する。

#### 2 表彰の対象

- (1) リサイクル等に積極的に取り組み、その取組が継続している事業所（概ね3年以上）
- (2) 製造又は販売する製品について、リサイクル等の拡大が図られ、その取組が継続している事業所（概ね3年以上）
- (3) その他、新潟県内のリサイクル等の推進に寄与する事業活動を行っている事業所

#### 3 応募資格

- (1) 県内に所在する事業所であること。
  - (2) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第5項第2号イからへまでの各規定に該当しない者であること。
- ※ 自薦、他薦は問いません。

#### 4 応募方法

応募用紙に必要事項を記載のうえ、メール又は郵送で提出してください。

※応募用紙は下記 URL からダウンロードいただけます。

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/shigenjuncan/recyclehyoushou2026.html>

#### 5 応募締切日

令和8年7月3日（金）必着

※応募の詳細は、別紙チラシを御覧ください。

#### 6 表彰

表彰式の開催については、詳細が決まりましたら、別途お知らせします。

#### 【お問い合わせ先】

〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1

新潟県環境会議

廃棄物減量化・リサイクル部会事務局

（新潟県 環境局 資源循環推進課内）

担当：湯淺、長澤

電話：025-280-5160（直通）2503（内線）

メール：ngt030330@pref.niigata.lg.jp





令和8年度  
新潟県

優良

リサイクル事業所

募集!

事業活動による廃棄物の排出抑制や  
リサイクルに優れた成果を上げた事業所を表彰します

応募締切

7月3日  
(金)



新潟県3R推進イメージキャラクター  
エコニャン

受賞者は、県が開催する表彰式にて表彰  
するとともに、取組内容を新潟県の  
ホームページ等で広く県民に紹介します!

## 応募要領

表彰対象事業所

- ★ 事業活動による廃棄物のリサイクル等に積極的に取り組み、その取組が継続している事業所（概ね3年以上）
  - ★ 製造又は販売する製品について、リサイクル等の拡大が図られ、その取組が継続している事業所（概ね3年以上）
  - ★ その他、新潟県内のリサイクル等の推進に寄与する事業活動を行っている事業所
- ※ 表彰対象
- ・ 店舗の独自取組の場合は「店舗」
  - ・ 法人がモデル的な店舗で取組んだ場合は「法人」

応募資格

- ★ 県内に所在する事業所であること
  - ★ 廃棄物処理法第14条第5項第2号イ～ヘまでの各規定に該当しない者であること
- ※ 自薦・他薦は問いません

## 応募方法

- ▶ 所定の応募用紙に必要事項を記入の上、下記「応募・お問い合わせ先」へメール又は郵送により提出願います
- ▶ 応募用紙は、新潟県のホームページから入手できます
- ▶ 下記または「新潟県優良リサイクル事業所表彰制度」で検索



新潟県優良リサイクル事業所表彰制度

検索

## 審査

- ★ 「新潟県環境会議廃棄物減量化・リサイクル部会」において、取組内容を次の観点から総合的に審査します
- ① 発展性がある
  - ② 先駆性、独創性がある
  - ③ 外部への波及効果がある

【応募・お問い合わせ先】

新潟県環境会議廃棄物減量化・リサイクル部会事務局  
(新潟県 環境局 資源循環推進課内)

〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1  
Tel 025-280-5160 (直通)  
E-mail ngt030330@pref.niigata.lg.jp



# 新潟県

## 優良リサイクル事業所



### 令和7年度受賞事業所のご紹介

#### ■株式会社エコ・プロジェクト（新発田市）

▶ 生コン残さは、全国的にその処理が課題となっている。中性化処理材「AC-096」は、高アルカリ性の生コン残さを中和し、有害な六価クロムを不溶化することにより、防草土などにリサイクル可能とする製品で、2016年には特許を取得。

▶ 原材料には新潟県内の事業活動から生じた廃棄物由来のリサイクル材も活用しており、資源の循環利用に貢献している。



生コン残さをAC-096にて改良したものの

#### ■株式会社サニックス資源開発グループ 新潟工場（新潟市北区）

▶ 県内の企業等から排出される廃プラスチックを破砕・圧縮し、発電用フラフ燃料等を製造。廃プラスチックのサーマルリサイクルを通じて、廃棄物エネルギーの回収・利用に貢献。

▶ 排出事業者に対し、廃棄物一元管理システム「環境エース一元くん」の活用を提案することで、業務のDX化を支援するとともに、環境保全意識の向上にも取り組んでいる。



資源循環フロー図